



私たちは上の において、廉直で敬虔な人にする素晴らしい描写を ます。そういった人物は有益な に服 すべきだけなのではなく、神への とその同胞への にこそ注 しているべきなのです。

私たちは件の から、以下の4つの指示を汲み取ることが出来ます：

- 1) 私たちの信仰は 、かつ真 なものであるべきである。
- 2) 私たちはそれを、同胞に し慈善行 という形において示す用意が出来ていなければならない。
- 3) 私たちは社会 を援助する、よき市民であらなければならない。
- 4) 私たち 人の魂はいかなる状 下にあっても、 固でゆるぎないものでなければならない。

これこそが、何らかの行 が判断され、善 の判 をされることの基 なのです。この判断基 は、全ての 理的品行に する事象を包括する中核を提供します。イスラ ムはいかなる 理的指 を施す にも、まず神が人の行いと共にあるという 信を、人の心の中に く植えつけることに尽力します。神はいつでも人をご になられるのであり、人は全世界から身を すことは出来ても、神から れることは出来ないのです。また人は全人を すことは出来ても、神を すことは出来ませんし、人の支配から逃れることは出来ても、神のそれから逃れることは出来ません。

このように神のご 足を人生の目的と据え置くことにより、イスラ ムは可能な限り最高の 理基 を えるのです。そしてこのことは人の 理的 展にし、 わりのない路 を提供します。また神の 示を知 の第一の源泉とすることで、倒 や野性的 、原子 的な相 主 や道 的流 性などではなく、真の 整と 、革新に して合理的 容性のある 理基 に、永久性と安定性を与えるのです。また神に する 情と恐れにおける 理性にし、外 なしでも人を 理律に わせる拘束力をも提供します。イスラ ムは神と最 の 判の日への信仰を通して、人が心と魂による全ての献身と真面目さと さでもって、 理律を受容するある の力を提供しているの

です。

イスラムの理基は、独性と革新というった感によって、いかなる新しい理的美も提供することはありません。またよく知られた理基の重要性の矮小化に努めることもなければ、理由もなくある理基に度の重要性を与えたり、またのものを怠ったりすることもあります。イスラムの理基は一般に知られた全ての理的美を用し、バランスと均整のとれた感でもって、その各々に人生のあらゆる面における切な地位と能を割り当ててののです。またイスラムの理基は、人の性と体的な人生家庭的や市民的品行、政治的法的教育的社会的域における活のを化してくれます。またそれは人の人生を、家庭から社会、食卓から、平和会に至るまで、文字通りりかごから墓までするのです。要するに、人生のいかなる面においても、イスラムの理的原の一般的かつ包括的用から免れているものなどありません。それは理性の君を最高位のものとし、人生の事が利己的な欲求と些な私利によって支配される代わりに、理基によって立ったものとなることを保するのです。

またイスラムの理基は、全ての善に基づき、全てのとはであるような人生のシステムを人に保します。そして人々に美の践だけでなく、美の立との根、善のめとの禁止をも励めるのです。またイスラムの理基は、人の良心のが利することを望んでおり、美はにする役をめるために控えていなければなりません。そしてこの呼びかけに呼する人々は一つの共同体となされ、「ムスリム（イスラム教徒）」という名を与えられます。そしてこの共同体（ウンマ）の成の基を成しているまれな目こそは、善を立すると共に践し、かつを抑制すると共に根するための化された努力をすべきであるということなのです。

ここではムスリムの人生の々な面における、イスラムの理的教えの基の一部をごきました。それはムスリムの社会的任だけでなく、人的な理的品行の域に渡るをしています。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/1174>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。